

# 蒲郡マリンライオンズクラブ



We Serve



スローガン 友愛と家族の絆でエコ奉仕

# 年報 21

GAMAGORI MARINE LIONS CLUB 2009 ▶ 2010

## 目次

### 年報21

役員の内顧と抱負	2-5
アクティビティ	6-11
特別活動報告	12-14
趣味部会活動報告	15-17
新入会員・皆出席 準皆出席・事務局員挨拶	18-19
役員・委員会組織	20-21
2009-2010年度例会担当委員会	22
ワークショップについて	23
編集後記	24

### スローガン

**Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety**

(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

### モットー

**We Serve** (われわれは奉仕する)

### 2009 - 2010 スローガン

334複合地区「感動ある奉仕」

334-A地区「～感動の奉仕を～ 友愛と絆、知性のもとで」

蒲郡マリンLC「友愛と家族の絆でエコ奉仕」

### ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。



会長

**L 小田 洋嗣**

## 会長謝辞

今年度ガバナーキーワード「魅力と活力の再成」、我々マリンLCのスローガン「友愛と家族の絆でエコ奉仕」のもと、会長を引き受け身の引き締る思いでスタートした一年でしたが、幹事、会計各理事役員、会員一同の暖かいご支援、ご協力により無事会長職を全とうすることが出来ました事、本当に感謝申し上げます。

この一年間の活動は、青少年の健全育成、女性会員、家族会員の増強、環境問題の取り組みの3点をかかげ活動した。特に青少年健全育成活動においては、アワードとして、青少年健全育成貢献賞を受賞した。女性会員、家族会員の増強については今年度は実現出来ませんでした。次年度早々に実現する見通しとなった。環境問題の取り組みについては、ペットボトルのキャップを回収し恵まれない子供達にワクチンを送る「エコキャップ回収運動を実施し多くの成果を得た。又次年度も環境問題として「COPI0蒲郡」と題してシンポジウムを開催することも決定しました。この様に今年度は十分な活動とは参りませんでした。活動方針の方向性は見えて来たと思います。

今後の当クラブの運営について、残念ながら今年度2名の会員減となりました。どのクラブもメンバーの減少、運営事業のマンネリ化に喘ぎ、誇りと自信が揺らぎ、魅力がなくなっているのではないかと思います。

もう一度謙虚に原点に立ち返り、クラブの魅力と活力を再生しクラブの原点である「We Serve」はどうあるべきかを考えなければならないと思います。

私はこの一年間多くの友人と出会う事が出来、人生最大の収穫を得ることが出来ました。本当にありがとうございました。

## 幹事を終えて

2009年3月、市民病院のでたらめな人事とそれを認める市の上層部に愛想をつかし、22年間勤めてきた市民病院の常勤を定年まで6年を残して辞しました。まあ、私には仕事以外にもやりたいことが山ほどありますし、この辺りが潮時かなと思ったのも確かです。

するとこれはチャンス到来とばかりに小田会長から幹事をしてくれないかとの話が舞い込んで来ました。市民病院の常勤ではとてもお引き受けできないのは確かですし、ライオンズクラブに入会してもう10年近くが経ち、会員が減ってきたこともあり、これも潮時かなと出来る範囲でとお断りしたうえで引き受けることになりました。

8月第二例会が家族旅行で楽しみにしていましたが、横浜国際トライアスロンにドーピング検査の責任者として行かなくてはならず、また4月第二例会が丁度宮古島トライアスロンと重なり、トライアスロンがらみで2回例会を欠席いたしました。でも新たに釣り部会にも入れていただき、大物釣りも経験して、あっという間の1年間でした。

ご協力ありがとうございました。



幹事

L 竹内 元一



会計

L 近藤 洸光

## 役目を全うできたことに感謝

二回目の会計の役目を無事果すことが出来ましたことは、クラブ会員皆様のご協力とご支援のおかげと心からお礼を申し上げます。就任当初の挨拶のなかで「会長L小田洋嗣と幹事L竹内元一の新体制の下、公明正大に・明るく・楽しく・喜んで役目を全うできれば幸い」と申し述べたことが実現でき非常に喜んでおります。又、鈴木さん・伊藤さん・岡田さんの三人の事務局の方々のご縁を頂き貴重な体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

今後のクラブの発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念します。



次年度会長

**L 中瀬 充二**

## 次年度に向かって

この度、皆さんのご支援をいただき、会長を務めさせていただく事になり、身に余る光栄と、同時に責任の重大さを痛感しています。

私のような浅学非才な者ですが自らの職務を全うし、クラブ運営に全力で取り組んでまいります。メンバーのみなさんのご指導とご協力をお願い申し上げます。次年度の地区ガバナーキーワードは変化への対応「勇気ある決断と実行」

地区ガバナーアクティビティ・スローガン「歴史に学び 明日に向かって 笑顔で We Serve」と、次期ガバナーL榎本舜治が三役セミナーで発表されました。次年度の蒲郡マリンLCのクラブスローガンは「未来に向かって 地域社会にウイ・サーブ」

子供達との交流を深めて青少年の健全育成に寄与することを目的として活動してまいります。子供たちは、愛情を注げば明るい心で力強く未来に飛び出していくと、私は信じて活動してまいります。

次年度の活動方針は第一に会員増強問題 退会防止して会員減少問題を解決して若い会員を入れてクラブに活力を与えるように総力で取り組みます。目標は純増1名です

次に青少年の健全育成事業の推進です、薬物乱用防止教室の開催と、親子ふれあい事業の推進です。

次に各地域に環境問題の取り組みが行われていますが、クラブも本年度地域からの行動を展開します、環境問題会議の開催するために準備をしています。会員のみなさんとこの事業が成功するようにご協力をお願い致します。

！成せばなる 成さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の成さぬけりなり！ 鷹山

一年頑張ります、会員の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



次年度幹事  
**L 鈴木 孟**

## 友情にお願い

12年目にして、再びクラブ幹事の大役をお受けすることになってしまいました。12年前はクラブの10周年でしたが、会員は90名程、アクティビティも盛り沢山でした。現在では会員は当時の半数以下、予算の関係もあってアクティビティも制約を受けざるを得ません。又、今の経済状況では、会社の先頭に立つ若い会員に、クラブの仕事を無理強いする訳にもいきません。

しかし、“We Serve”…共に奉仕することを喜びとする我々クラブでは、若い力、エネルギーこそが必要です。幹事にもそんな若さが要求されるのですが、申し訳ない限りです。そこで皆さんの友情をお願いします。皆さんの肉体的にも、精神的にも若い力をお貸し下さい。若いアイデア、若いエネルギーある力をぶっつけて欲しいのです。それをお願いし、皆さんと一緒に“物にしていく”のが私の役目のようです。よろしくお願い致します。

## 次年度第一副会長として

早いもので第二副会長としての1年が終わろうとしています。まだ、覚えなくてはならないことがいっぱいあると思われませんが、残り1年頑張ろうと思います。まず、痛切に感じることは、会員の減少だと思えます。私が入会させていただいた時は、会員が110名以上いたと思えます。当時は市民会館で例会が行われていましたが、すごく活気がありましたし緊張もしました。ここ数年は、会員の減少で理事会メンバーの顔ぶれが同じであります。このままでは、会の継続に危機感を強く感じます。活気を取り戻すにはどうしても会員増強が不可欠であると思えます。退会者を出さないように会員同志の融合も今以上に必要かと思えます。新入会員の増強に今以上の努力が必要かと思えます。私もこの1年第一副会長として、又、来年に向けて頑張ります。皆様方のご支援を賜りますようよろしくお願い致します。



次年度第一副会長  
**L 浅井 友行**

## 挨拶

本年度は、重要なポストを任命され、責任を感じております。チャーターナイトで入会して22年を迎え様としています。その間色々な方との出会いが有り自分の財産ともなりました。特に人間関係の付き合いは大変でした。当初は、メンバーも80人以上も在籍し、334-A地区においては、最大のクラブでも有り活発運営されておりました。ところがこの間、日本の経済の不調、バブル崩壊、色々な事が重なり政府のテコ入れでも、まにあわず、クラブのメンバーも少しづつ減り入会もままならない状態が続いており、日本の経済の縮図を見ている様で残念で成りません。今後の方針としては、会員の増強とマリンLCが地域に愛されるクラブにしたいものです。



次年度第二副会長  
**L 鳥居 憲臣**